

【7月の保育】

年少うさぎ組

6月は、雨の日の雰囲気を感じながら遊んだり、自分だけの傘をつかって遊んだりすることを楽しんでできました。また、砂場では水を使って遊び、砂や泥の感触を味わいながら、解放的に遊ぶ心地よさや楽しさを感じています。

今月はプール遊びや水遊びで、一人ひとりのペースに合わせて水に触れたり、水の冷たさや気持ちよさを感じたりしながら遊ぶ楽しさが感じられるようにします。

星や七夕に関する遊びや製作を通して七夕の雰囲気を感じ、伝統行事へ親しみをもてるようにします。



年長ぞう組

わくわくランドでは、グループごとに遊びに必要なものをつくり、友達と一緒に遊びを進め、めあてを実現する楽しさを味わいました。そう組みんなで大きなめあてに向かって取り組んでいることが分かり、自分たちの力でやり遂げた満足感を味わうことができました。

水遊び、プール遊びも始まりました。水の冷たさや心地よさを感じて水に親しんだり、自分なりのめあてをもって取り組んだりできるように支えていきます。また、みんなで安全に遊ぶための約束を守ったり、身支度を自分で進めたりすることなども丁寧に指導していきます。

七夕に向けての製作では、はさみやのりを使って丁寧に作ったり、できあがりを考えながらつくり、思い思いに色の並べ方やデザインを工夫することを楽しんだりできるようにします。

年中くま組

大雨の翌日に、自分の傘を絵の具でつくりました。できた傘を持って園庭にお散歩へ行き、タイヤやフープを水たまりなどに見立てて遊びました。傘指導では、傘の開閉の仕方などの約束を知り、傘を持って園庭を散歩し、シャワーで雨を降らせると、傘に落ちる雨音を感じていました。

今月は七夕の由来を知り、伝統行事に親しめるようにします。七夕飾りの製作では願いを込めて丁寧に作り、飾った時の色合いや風に揺れる様子の美しさを感じたりします。

暑い日にはプール・水遊びをします。子どもたち自身も安全に気を付けられるようにし、水にたっぷりと触れる気持ちよさ、水の中で動いたり浮いたりする感覚の面白さを味わえるようにします。

